

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 025-382-4809

年度	平成28年度		
施設名	新潟市横越地区勤労者総合福祉センター	所管部・課	江南区産業振興課
施設の設置目的	勤労者に文化、教養、研修、スポーツ等の場を提供し、もって勤労者の福祉の増進を図ります。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	2016.5.18
歳入	2,222	正職員		修正日	
歳出	10,074	非常勤		評価日	2017.5.23

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H25実績	H26実績	H27実績	H28目標					H28結果
1	市民	利用者数の増	年間利用者数27,600人以上 (単位:人)	27,576	26,349	27,396	27,600	28,635	過去4年間の最高値(27,576人)以上の目標設定した。	利用案内の広報と窓口での利用状況の把握と宣伝の励行。	利用者アンケートを実施の結果、満足度向上・利用者同士の口コミが非常に良い結果、大幅な利用者増	A:達成(優)
2	市民	稼働率の増	年間30%以上 (時間単位:%)	28	30	31	32	37	多目的ホール以外の利用率が依然低い。	利用案内の広報と窓口での利用状況の把握と宣伝の励行。	条例規則の変更によって、営利目的利用者の増、利用について口コミによる好感度アップ、施設の床改善に努めた結果稼働率の上昇につながった。	A:達成(優)
3	市民	苦情件数の減	苦情件数0件 (単位:件)	0	0	0	0	0	施設・備品の老朽化	窓口では、丁寧な対応の徹底と行政との連携。	利用者アンケートを実施の結果、満足度向上・利用者同士の口コミが非常に良い結果になった。	B:達成
4	財務	管理運営経費の削減	年間管理運営費10,000千円以下 (単位:千円)	9,203	9,606	10,094	10,000	9,821	各種費用の点検と実践、施設利用者の理解。当初予算を下回る額の設定	電気・ガス・水道使用料の削減の徹底を図る。	管理運営職員との定例的に節減について協議を実施した成果。	A:達成(優)
5	財務	歳入の増加	使用料収入2,040千円以上 (単位:千円)	1,985	1,919	2,039	2,040	2,375	過去4年間の最高額(2,039千円)を超える目標値とした。	利用案内の広報と窓口での利用状況の把握と宣伝の励行。	大幅な利用者増によって過去最高の収入があった。	A:達成(優)
6	業務	安全確保体制の確立	消防訓練を年2回実施 (単位:回)	2	2	2	2	2	AED導入後人口蘇生講習を定期的に実施。	避難訓練・通報訓練と併せて定例化する。	避難訓練の定例化に努めた。	B:達成
7	業務	情報共有化	管理人との定期的な情報交換(単位:週/1回数)	1	2	2	1	1	情報交換を定例化に行って情報の共有化を図ることで問題点を早期に解消することに努める。		情報交換により利用に関する課題、施設に対する課題を早期に解消することができた。	B:達成
8	人材	人材育成	コンプライアンス研修年1回実施(単位:回)	1	1	1	1	1	業務全般に法令順守意識を高めるとともに公正な職務の遂行を確保する。		年間4回の定例に窓口研修を実施することができ、繰り返しコンプライアンスについて検討ができた。	B:達成
9												
10												

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
当施設は市民、勤労者の福祉の増進を図る施設であり、利用者の知識や教養の場を提供し、新たに営利目的利用を可能にし、利用者満足度の向上を図るために利用者、稼働率の増、安全安心の施設運営を目標設定しています。	施設利用者の大幅増、稼働率の向上ができ、利用者の満足度を最良になるように努める。引き続き窓口職員、清掃職員、各施設管理委託業務に対する十分な理解と協力、施設の利用環境の改善を図り利用者満足度の向上を目指します。